別　紙

【第８回世界水フォーラム開催概要】

会　　期：　2018 年 3 月 18 日（日）～23 日（金）
開 催 地：　ブラジル・ブラジリア（ウリセス・ギマランエス・コンベンションセンター、ブラジリア国立競技場マネ・ガリンシャ）
主　　催：　世界水会議（国際 NGO）、ブラジル政府、ブラジリア連邦直轄区政府
テ ー マ：　Sharing Water「水の共有」

秋本国土交通大臣政務官が参加した主なプログラム

- ・開会式（主催者・各国代表等の挨拶）
- ・閣僚級会議（スピーチ）
- ・第３回日中韓水担当大臣会合（共同宣言の署名式）
- ・「水と災害」ハイレベルパネル
- ・エキスポ＆フェア（日本パビリオン、ジャパンナイト）

＜閣僚級会議＞

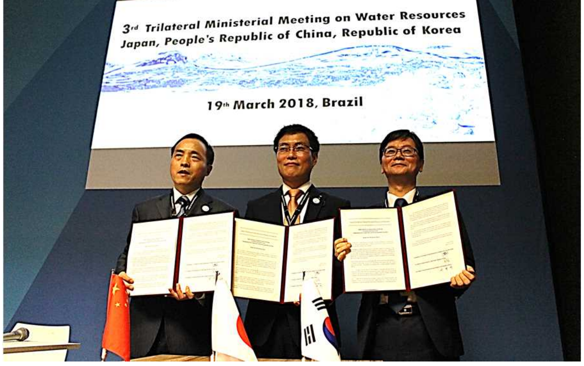
閣僚級会議における
秋本政務官のスピーチ

秋本政務官は、3 月 20 日に閣僚級会議に参加し、スピーチを行った。水防災意識社会の重要性、気候変動等新たなリスクへの対応としての水資源政策、新しい施策である水循環の取組等、世界の国々の持続可能な発展に貢献できる日本の取組を発信し、昨年 12 月の第３回アジア・太平洋水サミットで取りまとめられた「ヤンゴン宣言」※1 を世界の水問題の議論に提起した。各国による議論が閣僚宣言※2 として取りまとめられ、水循環の視点の重要性等が認識され、災害対策に対する十分な財源の確保等が盛り込まれた。

※1　ヤンゴン宣言：アジア太平洋地域における「持続可能な発展に向けた水の安全保障」達成に向けた具体的行動と解決策の道筋を示したもの。

※2　閣僚宣言（英語）については、第 8 回世界水フォーラムのホームページをご参照下さい。
http://www.worldwaterforum8.org/en/political-process-commission

＜日中韓水担当大臣会合＞



日中韓水担当大臣会合における
共同宣言の署名

3 月 19 日に開催した会合には、秋本政務官、周中国水利部副部長、孫韓国国土交通部副長官が出席し、「水資源分野の SDGs の推進と適用可能な経験の共有」について共同宣言を発表した。

水資源分野の 3 国の先進的な取組により得られた成果や経験の共有を図る等、今後、SDGs の達成に向け、3 国が協力していくこととなった。

秋本政務官は、我が国の取組として、健全な水循環の維持又は回復、リスク管理型の水資源政策への転換を通じて、SDGs の達成に貢献していくことをアピールした。

＜日本パビリオン＞

国土交通省は、「持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた具体的な取組と貢献」をテーマに、水に関連する展示や映像放映、プレゼンテーション、イベント開催を通じて日本の技術と経験を発信・共有する日本パビリオンを主催。省庁、自治体、企業等１７団体が参加した。

日本パビリオンで皇太子殿下に
水循環に関わる日本の取組を説明する秋本政務官

３月20日に皇太子殿下がパビリオンを御視察され、秋本政務官より日本の健全な水循環の維持又は回復に向けた取組等について説明を行った。

【ペルー国要人との会談等】

＜ウガス　リマ・カヤオ鉄道公社総裁等との会談（3月21日（水））＞

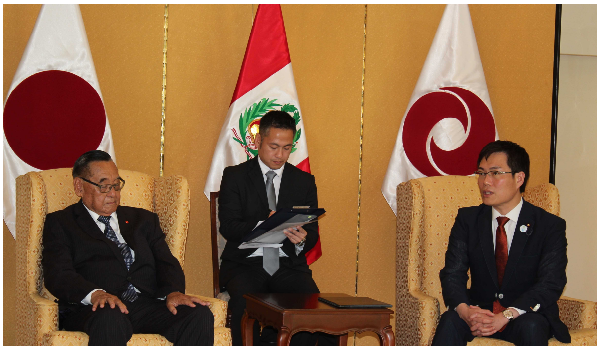
リマ・カヤオ鉄道公社（ATTE）のウガス総裁やペルー運輸通信省の職員と会談を行い、今後予定されているリマメトロ３号線、4号線、6号線整備や交通マスタープランの改定に向けて、我が国の質の高い運送技術等のトップセールスを行った。

ウガス ATTE 総裁との会談の様子

ウガス総裁からは、地下構造物の耐震基準について、ペルーと同じ地震国である日本の基準に高い関心があることや、リマの交通マスタープラン改定に係る調査は、路線毎の独立した調査ではなく一つの大規模運送システムの調査として実施する必要があると考えていること等について発言があった。

このほか、リマメトロ１号線の視察・試乗を行うとともに、ペルー日系人協会を訪問し、同協会のモリシタ会長との懇談や移住資料館の視察を行った。

リマメトロ１号線の視察・試乗



モリシタ ペルー日系人協会会長との懇談